

# 六ヶ所・核燃料サイクルセミナー

～地域と共に考えるサステナブルな社会～

開催日時

2026 **10.14** 水

13:00～17:00 (14:00～講演)

会場

六ヶ所村文化交流プラザ

**スワニー**

会場へのアクセス



オンライン併用

(オンライン配信14:00開始)

講演I

未踏のフロンティアに挑む

地球深部探査船「ちきゅう」

海洋研究開発機構 (JAMSTEC) IODP<sup>3</sup> 審議役

えぐち のぶひさ

江口 暢久氏

世界最大級の地球深部探査船「ちきゅう」の国際運用開始から、エクスペディション・プロジェクト・マネージャー (EPM) として国際科学計画のサイエンスマネジメントに従事。過去の地球の環境史や、巨大地震の発生メカニズム解明を進める。



©JAMSTEC/IODP<sup>3</sup>



©JAMSTEC/IODP

©JAMSTEC/IODP



©JAMSTEC/IODP



©JAMSTEC/IODP

講演II

核医学治療の今と未来

国立がん研究センター 先端医療開発センター  
機能診断開発分野 分野長

いなき あんり

稲木 杏吏氏

「がんを早期に見つけ、優しく治す」未来の医療を創るトップランナー。目覚ましく進歩する放射線技術を応用し、これまでは治療が難しかったがんにも効果が期待される最新の診断・治療法の開発を牽引。



特別企画  
(会場のみ)

大学生、高校生、地元商工会等による発表・報告

～地域と共に考えるサステナブルな社会～

13:00～15:50

ポスター・映像展示

# プログラム

特別企画  
(会場)

## 地域と共に考えるサステナブルな社会

13:00～15:50 ポスター等による発表

- ・ 八戸工業大学、東北大学、弘前大学、北里大学、八戸学院大学による発表
- ・ 六ヶ所村高校生未来プロジェクトの活動報告
- ・ むつ工業高校、十和田工業高校との連携協力状況の紹介
- ・ 六ヶ所村商工会青年部、日本原燃、環境研、量研機構、海洋機構、核融合研、原子力機構による取組紹介
- ・ 原子力研究開発推進自治体の取組紹介
- ・ 青森県にゆかりのある原子力機構職員による業務紹介

講演  
(会場及びオンライン)

## 最新の科学と共に考えるサステナブルな社会

14:00～14:30 開会・来賓挨拶

報告講演

14:30～14:50

### 原子力研究開発推進自治体における取組

- 原子力研究開発推進自治体協議会の活動 -
- 東海村原子力人材育成・確保協議会の取組 -

原子力研究開発推進自治体協議会 東海村 総合戦略部 政策推進課長

こばやし

小林

じゅんいち

純一 氏

講演I

14:50～15:30

### 未踏のフロンティアに挑む地球深部探査船「ちきゅう」

海洋研究開発機構 (JAMSTEC) IODP3 審議役

えぐち

江口

のぶひさ

暢久 氏

講演II

15:50～16:30

### 核医学治療の今と未来

国立がん研究センター 先端医療開発センター 機能診断開発分野 分野長

いなき

稲木

あんり

杏吏 氏

講演III

16:30～16:55

### 核燃料サイクル高度化のための分離回収技術の開発

日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所  
BE資源・処分システム開発部 ホットラボ研究開発課 技術副主幹

さかもと

坂本

あつし

淳志

16:55～17:00 閉会挨拶

お申込み

お問合せ

参加  
無料

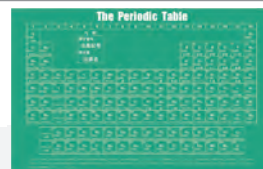
申込は  
こちら



QR  
コード



六ヶ所・核燃料サイクルセミナー事務局  
Tel: 080-3303-5456



ご来場の方には、オリジナルエコバッグと周期表付きクリアファイルをプレゼント！

主催 日本原子力研究開発機構  
特別共催 原子力研究開発推進自治体協議会  
協賛 日本原燃株式会社

後援 文部科学省、青森県、六ヶ所村、  
八戸工業大学、東北大学大学院工学研究科量子エネルギー工学専攻、  
環境科学技術研究所、量子科学技術研究開発機構、  
日本原子力学会東北支部